

第 6 章

計画の実現に向けて

第6章 計画の実現に向けて

6-1. 役割分担

観光振興の推進は、行政だけでは対応できるものではなく、市、観光協会、商工会議所をはじめとした観光関連団体、市民が各々の役割を認識し、各主体間における協働と連携による取組を進めていく必要があります。このため、本計画を推進するにあたり、市の役割と各主体に期待する役割を次のように位置づけます。

(1) 市（行政）の役割

観光施設の整備など、観光振興を図る上で必要となるインフラ整備を推進します。

また、市の関係部局間での連携を図るとともに、国・県を始め、関係市町村や観光関連団体、民間事業者、市民との協働による取組や調整を行い、総合計画や本計画に基づく施策を推進するとともに、効果的な情報発信を実施します。

あわせて、各主体が取り組む事業を支援し、観光による地域の活性化を図る役割を担います。

(2) 観光協会の役割

観光協会は、観光振興を推進する中心的な存在としての役割を担う団体であり、行政とのパートナーシップにより、民間事業者や商工会議所といった関係団体、市民団体などと連携・調整を図りながら、観光振興に関する具体的な事業を実施します。

また、各主体が行う事業を支援するとともに観光情報の収集や提供、誘客に向けたPR活動などを展開し、観光誘客の推進を図る役割を担います。

(3) 商工会議所の役割

市内の商工業事業者により構成される商工会議所は、観光振興においても企業・事業者と産業関係機関との調整役として、市や観光協会などが実施する観光振興施策に協力しながら、地場産業の発展に努めます。

(4) 観光関連事業者の役割

観光振興を図るためには、地域経済の主役である農業、商業、工業、NPO 法人を含めた市民団体などの観光関連団体の取組が重要です。観光産業の担い手として、各自が持つノウハウの質の向上に取り組むとともに行政や観光関連団体、事業者間との連携強化により、本市の魅力向上に努める役割を担います。

また、新たな観光振興組織として想定されるDMOについては、市をはじめとする各観光関連団体とのパートナーシップの構築と施策実施に向けた中心的な役割が期待されます。

(5) 市民の役割

本市を訪れた方に満足していただくためには、市民一人ひとりが温かく迎え入れ、川越の魅力を伝えることが重要です。そのためには、市民それぞれの立場で郷土に誇りと愛着を持ち、観光まちづくりに参加・協力することが重要となります。

(6) 学校教育・社会教育の役割

行政や観光関連団体、事業者間との連携によって、郷土に誇りと愛着を持てるような教育プログラムを開発します。地域の文化や歴史、自然を生かした体験学習の充実を図ります。

6-2. 進行管理

本計画の推進を図るため、以下のように各施策の実施状況の把握や評価などを定期的を実施し、計画的な進行管理を行います。

(1) 関係者による進行管理

本計画の策定に関わる関係者や市民も含めて、本計画に位置づけた施策の評価を行い、進捗状況を整理します。

施策や事業については、評価結果や社会経済情勢の変化などを踏まえて、事業の見直しや新たな事業の具体化など、適切な運用を図ります。

関係者による進行管理は、以下の組織体制で実施します。

①川越市観光振興計画検討委員会・検討部会

「第二次川越市観光振興計画」に位置づけられた施策の進捗管理と検証を行い、その推進を図るとともに、施策の検討や複数所管による関連事業の調整等を行います。

本会議では、主に施策の実施状況の整理、効果の検証、問題点の把握等を行い、審議内容について、「川越市観光振興計画審議会」に報告します。

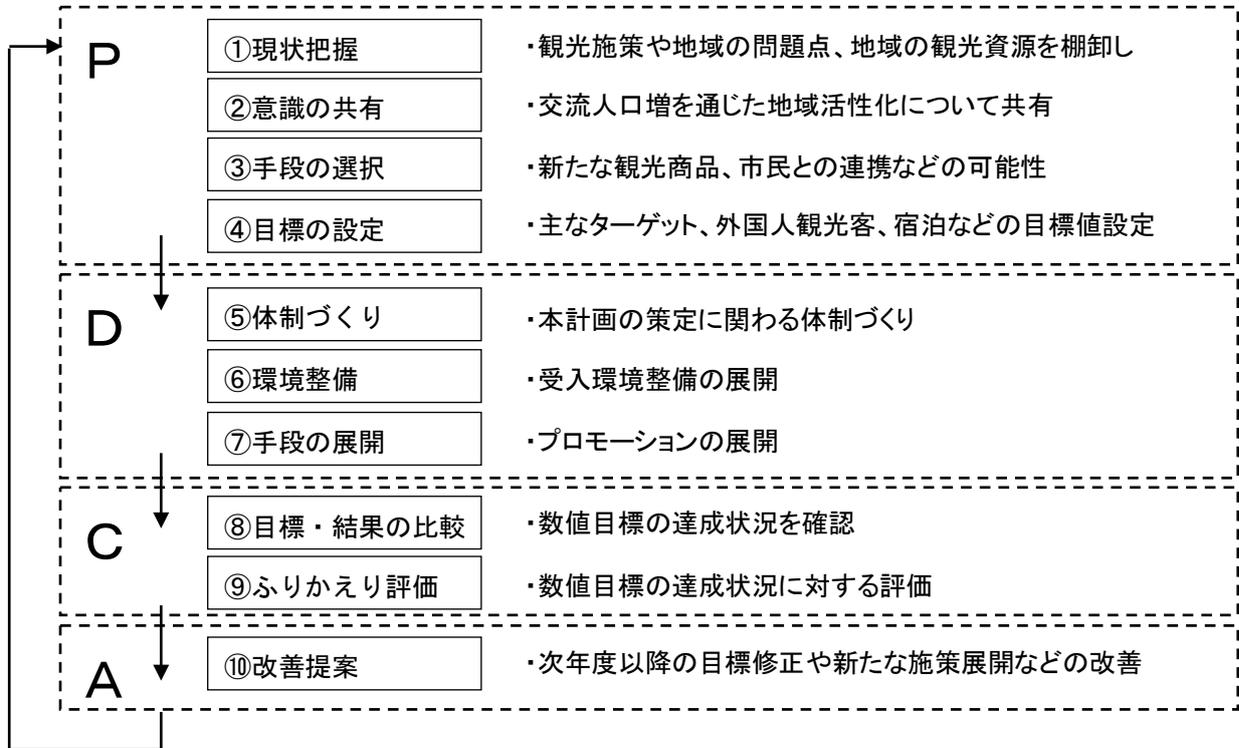
②川越市観光振興計画審議会

学識経験者、市内の関係団体等の代表者、市民で構成され、「第二次川越市観光振興計画」その他の観光振興に関する事項について審議します。

本会議では、「川越市観光振興計画推進委員会」の報告をもとに、主に施策・事業の見直しや新たな施策・事業の具体化について協議をして、提言を行います。

(2) 数値目標の設定による進行管理

本計画の実現に向け、施策を計画的に実施するにあたり、次ページの指標を掲げ、進行管理を行います。進行管理にあたっては、継続的な PDCA サイクルにより計画の見直し・改善を図っていきます。



数

値

目

標

	指 標	平成 26 年 (基準値)	平成 32 年 (目標値)	平成 37 年 (目標値)	指標の把握方法
1	観光客数	657.9 万人	720 万人	750 万人	◆把握方法 川越市入込観光客数
2	観光客のリピーターの割合	46.3%	50.0%	60.0%	◆把握方法 川越市観光 アンケート調査
3	外国人観光客数の割合	1.1%	2.5%	3.0%	◆把握方法 川越市入込観光客数
4	観光時間半日以上 の観光客割合	55.6%	60.0%	65.0%	◆把握方法 川越市観光 アンケート調査
5	宿泊観光客割合	2.8%	3.5%	4.0%	◆把握方法 川越市観光 アンケート調査
6	観光地立ち寄り箇所	4.4 箇所	6 箇所	8 箇所	◆把握方法 川越市観光 アンケート調査
7	平均観光消費額	4,166 円	5,000 円	5,200 円	◆把握方法 川越市観光 アンケート調査
8	市民の観光に対する 重要度	(新たな観光事業の推進) 0.73 (観光環境の整備) 0.79 ※重要度の平均値 0.91	全体の 平均値以上	全体の 平均値以上	◆把握方法 川越市市民満足度調査